



広報

なかつえ

昭和62年9月号／大分県日田郡中津江村／No.270



(敬老会の一コマ)

87
/
9

No.270



村花「しゃくなげ」

《村民憲章》

わたしたちは、中津江村民であることに誇りをもち、みんなで力を合わせて、明るく豊かな村をつくるためこの憲章を定めます。

1. 礼儀正しく、思いやりのある村民になります。
2. 自然を愛し、美しい環境をつくります。
3. 健康で、楽しい家庭をつくります。
4. 資源を生かし、生産にはげみます。
5. 伝統と文化を愛し、教養をたかめます。



山村地域資源高度活用促進モデル事業計画まとまる

資源を活かし 村の活性化を!!

今年度、山村地域資源高度活用促進モデル事業の指定を国土庁より受けました。モデル事業の計画書ができあがりましたので、その内容について、掲載します。

魅力ある

山村づくりのために!!

「山村地域資源高度活用促進モデル事業」……実に

長く、ややこしい名称です。

この事業は、昭和六〇年度から始まつたもので、三年目に国土庁より指定されたものです。

この事業の趣旨（目的）

は実施要領に「山村地域に存在する地域の資源と高度

総事業費二億七、五〇〇万円

に活用することにより、山村の地域産業の振興と就業機会の確保等を図るために必要な施設整備等をモデル的に実施し、山村地域の活性化、魅力ある山村づくりのため方策を確立しようとするものである。」と記されています。

都市の活力を

中津江村に!!

今、山村の果す役割は水源のかん養だけではなく保健休養の場や青少年教育の場として期待されていま



この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

人材の育成では、次の技術者の育成を計画しています。

①金鉱石加工技術者
②バイオテクノロジー技術者
③水耕栽培指導者
④水耕栽培技術者

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

1 地域資源利用促進事業

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

総事業費は二億七五〇〇万円で、そのうち国庫補助金が一億二三七五万円となっています。

このモデル事業では、前述の目的に沿って本年度から六五年度までの四年間に渡って実施する計画です。

このモデル事業では、前はいうまでもありませんが、都市との交流により、本村の活性化を図ることも一つの手段となります。

このモデル事業では、前述の目的に沿って本年度から六五年度までの四年間に渡って実施する計画です。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。



優良苗生産供給施設として一部を改修予定の旧農協施設

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

2 生産活動施設整備事業

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

この事業は、主として人材育成事業です。今までのこのような事業では施設等を中心としたハード事業が多いのに対し、この事業ではソフト事業が組み込まれています。

山村地域資源高度活用促進 モデル事業年度別実施計画	
昭和62年度	円
人材の育成	300,000
ワサビ加工施設費	35,950,000
事務費	350,000
小計	36,600,000
昭和63年度	
人材の育成	1,400,000
優良苗生産供給施設費	30,000,000
事務費	200,000
小計	31,600,000
昭和64年度	
人材の育成	430,000
アクリル加工施設費	16,616,000
ハウス試験圃	8,500,000
水耕栽培試験圃	11,800,000
事務費	250,000
小計	37,596,000
昭和65年度	
人材の育成	150,000
地域活性化センター事務費	168,854,000
小計	200,000
合計	169,204,000
	275,000,000円

この事業は活動拠点の施設で地域活性化センターを設置するものです。都市との交流の中心施設として各種イベントを行うとともに研修会の会場としても利用することにしています。施設の内容は多目的交流ホール、研修室、特産品展示販売コーナー、郷土資料美術品展示室、軽食喫茶コーナーなどとなっています。以上、おおまかに説明します。

ましたが、これから四年間に渡って実施するものです。社会情勢の変化等により若干計画が修正、変更されることもあります。より本村の実状にあつた計画で実施し、農林業を中心として村が振興することが一番だと思います。

このモデル事業は企画開発室で担当していますので、ご意見のある方や詳しいことを知りたい方はお問い合わせください。

用を考えることも大切です。そこで、本村の特産物の一つであり、気候条件等に適しているワサビを林間利用で栽培し、产地化をめざす必要があります。

そのためにバイオテクノロジー技術を利用してワサビの優良無病苗を育苗するものです。ワサビには墨入病などの病気があり、株分けなどで増殖するとどうしても病気もうります。病気が多く出ればワサビの価格も落ちます。無病の苗を先端技術で増殖し、優良なワサビをつくろうといふのです。

③ワサビ加工施設 現在ワサビの加工は津江農協で手作業で生産していますが、本格的に加工をしようとするものです。

粕漬のビン詰、カツブシーラ詰（一食分用カツブ詰）およびお茶漬を生産する計画にしています。

ワサビ漬をはじめ、本物のワサビの味を知らない人が多く、特に九州内は未開拓であるので、これから伸びていくものと思います。

①ハウス試験圃
現在、ランを栽培する愛

好者が増え、静かなブームを呼んでいます。このランを本格的に栽培し、本村の特產品として育てていこうとするものです。

ランはエビネランをはじめ本村内に自生しているものが多くありますが、その増殖には手間がかかります。種からは発芽率が低いものですが、バイオテクノロジー技術を利用しての増殖も考えてています。

②水耕栽培試験圃 耕地の少ない本村では、連作障害が悩みの一つです。

そこで、この障害を克服するために水耕栽培施設を設置し、作付回転率をあげるための試験圃です。

栽培する作物はミツバを考えていますが、これから取り組むものですから、試験的に実施していく中で十分に検討する必要があります。

3 地域産業活性化拠点施設整備事業

お元気ですか!!

長寿ベスト50 (敬称略) (62.9.15現在)

1	矢野サキヲ	(96)	川辺
2	魚形 トラ	(95)	柄原
3	栗原 寿市	(94)	黒谷
4	石貫 竜市	(94)	川辺原
5	高木トシノ	(92)	柄原
6	石貫ミキヨ	(91)	田ノ原
7	清水 ツ子	(91)	黒谷
8	猪野 到	(91)	丸蔵
9	栗原 ナツ	(90)	吉丸
10	猪野イソノ	(90)	蔵原
11	津江 サメ	(90)	又味
12	杉野 寛吾	(90)	辛宮
13	栗原 チヨ	(89)	田
14	齊藤 彦市	(89)	市ノ瀬
15	清水 秀吉	(88)	八所
16	坂本 市次	(88)	八所
17	立花 イエ	(88)	地蔵元
18	武原 トラ	(88)	田ノ口
19	永瀬ケサヲ	(88)	原
20	林 ムメ	(87)	野田
21	井上ツタエ	(87)	八所
22	桑鶴マツヨ	(87)	中川内
23	松尾 守	(87)	八所
24	松野 改祐	(87)	井干原
25	長谷部 忠	(86)	中西
26	江田アキエ	(86)	中川内
27	永瀬 三好	(86)	原
28	高村 ヤエ	(86)	宮原
29	原部 キミ	(86)	川辺
30	長谷部良市	(86)	梅野
31	猪野ミツノ	(86)	丸蔵
32	横山 増美	(85)	八所
33	石貫 ナヲ	(85)	川辺
34	杉野 幸隆	(85)	小野田
35	阪田 モエ	(85)	柿ノ谷
36	津江ミナト	(85)	又村
37	杉野 シマ	(85)	中原
38	森下シヅエ	(85)	宮口
39	武原 増太	(85)	瀬
40	川津 荒基	(85)	二石
41	水野ヒサノ	(85)	鰯生
42	合田 トメ	(85)	生口
43	辛嶋サカエ	(84)	田ノ村
44	武原 タキ	(84)	中川
45	杉埜 武	(84)	辺生
46	梶原マサヲ	(84)	生
47	佐藤 十郎	(84)	鰯
48	小野ヨシノ	(84)	鰯
49	松本 ヌイ	(84)	足風
50	平島 軍一	(84)	川辺

9月15日 敬老会開かれる

—70歳以上264名—

9月15日は敬老の日。この日は、野田、川辺、丸蔵、鰯生の4地区で敬老会が開催されました。

出席されたお年寄りの方はそれぞれ元気で、昔話や現在の話題に花を咲かせていきました。

舞台では、婦人会や有志の方々の舞踊等があり拍手喝采の場面がありました。

また、おヒネリも飛んでいました。

この敬老会は70歳以上の方を対象にしており、4地区合わせて264名になります。

その中で、最高齢者は96歳の矢野サキヲさん（川辺）、男性では94歳の栗原寿市さん（黒谷）、石貫竜市さん（川辺）で、90歳以上は12名、また80歳以上は88名もいます。長寿ベスト50を掲載していますのでご参考ください。このベスト50の男女の割合は約3対2になっています。高齢者の方々は現在の中津江村を築いた方で、まだ現役の方も多くいらっしゃいます。長寿表にのっている方がまた来年ものるように、そして敬老会に出席された方が来年もまた元気に出席できますようお祈りします。





虫歯ができるためには、
①虫歯ができやすい感受性
を歯がもつてていること。

大のなかよし

一四一

健康シリーズでは、健康に関することを載せてきました。健康を保つことは食生活のあり方にかかわることが多いのです。高血圧などには塩が深い関係があり、話し合いなどでは塩を減らすなどと出てきます。

ギー源は、主に炭水化物で、これは糖質ともいいます。砂糖はその代表ですが、穀物などに比べて吸収が早く、即エネルギーとして役立つという利点があります。しかし、その反面、エネルギーが余っているときは脂肪になるのも一番早いのです。

つている人の方が死亡率は高いのです。いかえれば太るといろいろな成人病ができます。肝臓は脂肪肝に、心臓は負担がふえて肥大となり、血圧もあがつて動脈硬化を進め、ゆく末は脳卒中や心筋梗塞です。

健康シリーズ 甘〜いワナに ご用心①

砂糖は大切なエネルギー源ですが、

しかし、砂糖の話題は少ない状況です。そこで、今回から二回にわたり、砂糖について考えていただきたいと思

エネルギーのとりすぎ

私たちが一日に消費するエネルギーよりも多くのエネルギーを攝取すると、もち

・特別養護老人ホーム敬天莊職員
・募集人員：二名（女子）
・職種：寮母または調理員
・職務内容

日田玖珠広域圏事務組合職員募集

日田玖珠広域市町村圏事務組合では職員の募集を次のとおりしています。

(1) 高校卒業程度の学力を有する者で、昭和四〇年四月二日から昭和四五年四月一日までに生まれた者。

(2) 採用時までに普通自動車運転免許が取得できる者。

(3) 身長一六〇^{センチ}以上、体重50^{キロ}以上、胸囲80^{センチ}以上、視力が正常で、裸眼視力が〇、八以上の者。

(4) 採用後日田玖珠広域圏内に居住できる者。

試験日 一一月一五日

受付期間：一〇月一日～二二日

受験ご希望の方や詳しいことを知りたい方は、日田玖珠広域市町村圏事務組合事務局（☎二二二一三一一一）までお問い合わせください。

なんだ!!シリーズ

農業ってなんだ!!

~反収300万円をめざして⑦~

大阪中央青果市場そ菜部副部長

細川嘉一氏

ここ中津江は雨の多いところです。雨が降ったら野菜はいたんでしまいます。雨よけをすることによっていたまないし、品質もよくなり、収穫も多くなります。品質がよくなるということは、業務用の品物ができるということです。そして収入もあがります。

日田市に大鶴という農協がございます。59年の秋に初めて行って、びっくりしました。というのは野菜の売り上げが年間500万円にも達していました。しかし、今は中高年者、ご婦人の方々が一生懸命やっており、ものすごいパワーです。365日品物の切れるときはありません。少ない日は700~800円の売り上げの日もあります。毎日出荷していただいていますので、大阪中央青果とは切っても切れない中になっております。

みなさんが、少しでも毎日出荷するという気持でやっていただければ、私の方からお願ひする品物はいくらでもあります。前回、インゲンの30坪栽培を紹介していますのでご参考ください。栽培を始めましたら、畑を見せてもらい、技術的なものは普及員の方にお任せしますが、私なりのアドバイスができると思います。そして、ヒザをまじえながらむらづくりをともにさせていただきたいと思います。

都会での生活者は、みなさんに何を要求しているかというと、みなさんのハート、心です。

これから何をすべきか、また使命感をしっかりと受けとめ、人生80年の舞台はそれぞれ演出して、未来を見出し、切り開いていくうではありませんか。そして次の世代へとバトンタッチをして行こうではありませんか。

なんだ!!シリーズ「農業ってなんだ? ~反収300万円をめざして」は今回をもって終了させていただきます。

ご愛読ありがとうございました。

(2)細菌類が口の中に多いこと。
(3)細菌類を歯に定着させて成長させるための歯垢があること。
という三つの条件が必要です。

砂糖はこのうちの(3)の形成を促し、さらに歯のカルシウムを溶かす酸の形成にも関与します。歯みがきを実行するとともに、砂糖のとりすぎにも十分気をつけ、一生使用するために、大切な歯を虫歯から守りたいのです。

砂糖の一日の目安の量は幼児30g、小学生以上二〇g、糖尿病患者や肥満の人は六gです。

私たちが一日に必要とするカロリーのなかに占める糖質の割合は、全エネルギーの五〇~六五%といわれ、主として穀類やいも類から

には、おやつの時間を規則正しくし、食べた後は必ず口をすすぐせる習慣をつけることも大切です。

一日の砂糖の量は?

とっています。

したがって、一日二〇〇〇Kcalを必要とする人は、適量の六〇%とすれば一二〇〇Kcalとなり、糖質一gは四Kcalですので三〇〇gになります。この三〇〇gのうち何gを砂糖からとるのが問題です。普通の運動量の人は砂糖のとり方は少ないほどよいのです。

砂糖を多くとった時は、それに応じて運動の量を増やすことが必要です。でないと肥満につながることになります。

村では農林業をはじめとする地域産業の振興、研究のための研修や地域づくり運動の推進、研究のための研修などをされる方々のために助成制度を設けました。

村民の方々が地域づくり、地域産業振興の研修費を助成して村づくりや産業の振興に資することを目的としています。助成の対象経費は旅費で地域産業の振興のため研修について5%, 地域づくり等については4%以内の助成になります。

ご希望の方、また詳しいことを知りたい方は企画開発課までお問い合わせください。

助成します! 研修旅費

